

CK-MB		347500			
		担当部署			
CK-MB		生化			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→			
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→			
	3	電子カルテ→指示①→検査→*3.緊急→			
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		<p>CK-MB 活性の総 CK 活性に対する割合が異常に高い(約 25%以上)場合あるいは臨床症状と合わない場合は、免疫グロブリン結合型 CK 又は CK-BB の存在が疑われる。</p> <p>これらが存在するとき本法では正誤差を生じるため、電気泳動法等でアイソザイム確認を臨床側へ伝える。</p>			
検査受付時間		緊急対応(24 時間)			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		<p>1)採取容器違いの検体</p> <p>2)バーコードラベルの貼られていない検体</p> <p>3)固形物</p> <p>4)粘性のある検体</p>			
保管検体の保存期間		冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			

検査結果・報告					
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		12U/L 以下 村上麻里子ほか、抗ヒト MtCK 活性阻害抗体を添加した新規 CK-MB 活性測定試薬における急性心筋梗塞のカットオフ値の設定 日本臨床検査医学会 臨床病理 59 巻第 7 号別冊 649-655			
臨床判断値		設定なし			
基準値					単位
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
0	12	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		<p>血清 CK アイソザイムには CK-MM、CK-MB、CK-BB の主な 3 つのほかミトコンドリア CK(CKm)などがある。</p> <p>骨格筋には CK-MM が主で、感度の高い方法では CK-MB が存在する事が示される。CK-MB の含まれる割合は白筋よりも赤筋で高い。</p> <p>心筋も CK-MM と CK-MB からなり、CK-MB の割合は 2-68%である。その他の臓器は CK 活性が比較的 low、その活性の大部分は CK-BB である。</p> <p>心筋では CK 活性の 13%くらいがミトコンドリア由来の CKm が認められる。</p> <p>日本臨床第 7 版 368,2009</p> <p>クレアチンキナーゼ(CK)には、M(muscle)及び B(brain)のサブユニットの組み合わせにより CK-MM、CK-MB 及び CK-BB の 3 つのアイソザイムが知られている。</p> <p>CK-MM は骨格筋に、CK-BB は脳に、CK-MB は心筋に多く存在する。</p> <p>この内、CK-MB 活性の測定は、特に急性心筋梗塞の診断上重要な指標となっている。</p> <p>シグナスオート CK-MB Mto 試薬添付文書</p>			